



Caduceus Information

カデューシャス 通信 Vol.2



脳ドックって何でしょう

院長 会田 敏光



脳卒中は日本人の三大死亡原因のひとつであり、寝たきりになる原因の第一位にあげられる病気です。もし、急に言葉がでなくなったり、手足が動かなくなったりしたら、脳卒中ではと考えて急いで病院を受診するでしょう。最近の脳卒中の進歩はめざましく、発症後すぐに専門病院を受診すると、後遺症をできるだけ少なくすることも可能です。しかし、脳卒中にかかる前に予防ができればそれにこしたことはありません。

脳ドックの目的は、症状のまだでていない人が、検査をうけて、脳の異常や危険因子を発見することによって、脳卒中などの脳の病気になることを予防することです。症状のでていない脳の異常を見つけるのですから、高性能のMRI装置と、診断ができるその後の治療方針をきちんと説明できる専門医が必要です。脳ドックでおこなわれる検査項目は、①問診・診察、②血液・尿・血液生化学検査、③心電図、④頭MRI、⑤頭・頸部MRA（血管をみる検査）です。他のドックを受けた人は②、③をのぞいた簡易ドックをうけることもできます。脳MRIやMRAで、無症候性脳梗塞（症状のでていない脳梗塞、かくれ脳梗塞ともよばれます）、無症候性の脳や頸部の血管の狭窄や閉塞、脳動脈瘤（くも膜下出血の原因）、無症候性の脳腫瘍などがあります。また動脈硬化の原因である高血圧や糖尿病、高脂血症なども血液検査などでみつかります。これらの異常は必ずしも進行したり、命にかかわることではありませんが、今後どのように経過をみていくか、あるいはどのような治療が必要かについて本人の納得がいくまで説明を受けることが必要です。

当院では、脳ドックに新しい1.5TのMRI装置を使用し、わたしと鎧谷医師が担当してくれやすく説明できる体制をとっています。費用は税込みで36,750円（簡易脳ドックの場合は26,250円です）詳しくは当院のホームページをご覧になるか、内線234にお問い合わせ下さい。そこで予約もできます。

脳卒中も予防が第一です。

シンボルマークについて

当病院のシンボルマークは、平和と医術の象徴であるカデューシャス(Caduceus)のつえを頭蓋骨穿孔器に置き換えたものです。翼の下にある「NEUROSURGICAL HOSPITAL」は脳神経外科(Neurosurgery)のことを意味しております。

t-PA静注による血栓溶解療法

医長 鎧谷 武雄



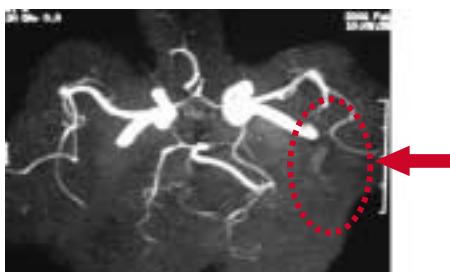
t-PA

これは2005年10月に新しく認可になったアルテプラーゼ(t-PA)という薬によって行われる治療法です。脳梗塞の発症から早い時間帯(3時間以内)に点滴でこの薬を投与し、血管内に出来た血栓・塞栓を溶かし、血流を再開させて梗塞になりかかっている脳を救うという治療法です。血流が再開することにより、症状が改善することが期待され、中には短時間で劇的に意識障害、麻痺、言語障害などの症状が良くなる場合があります。治療が可能かを調べるために、治療前に画像検査、採血検査が必要なため、そのための時間を考慮に入れると、発症から2時間で病院に着く必要があります。以下の症状が急に出現した場合、脳梗塞の可能性がありますので、直ぐに救急車で病院に来ることが重要です。

- (1) 意識がぼんやりしている、意識がない
- (2)両目が左右どちらか一方に大きく寄っている
- (3)半身の手足が動かない、しびれている
- (4)言葉が出ない、理解できない
- (5)口がうまく回らない
- (6)視野がかける

本治療を行う場合、治療前に治療内容の説明を行い、治療についての同意承諾をいただく必要があります。このため、ご家族の方も救急車に同乗して来院されることが望されます。また、薬を服用されている方の場合は、その内容がわかるものをお持ちいただくと治療の参考になります。

治療前（点線内の血管が閉塞している）



治療後（点線内の血管が再開通している）



栄養管理課より

栄養管理課主任 佐々木 景子（管理栄養士）



EIYO
KANRIKA

栄養管理課は事務部門に所属し、“患者様第一”をモットーに患者様の心を和らげる病院給食を目指してフードサービス(安心、安全でおいしい治療食の提供)とクリニカルサービス(栄養管理計画等)に日々努力しています。

楽しく喜んで食事をすることで、消化、吸収、代謝の働きがよくなり、それが免疫力の向上につながり病気の回復を早めると言われています。その観点から患者様に「おいしい」「うれしい」という気持ちを持って食事をしていただけるようフードサービスでは多彩なセレクトメニュー、行事食を構築できるよう精力的に取り組んでいます。

クリニカルサービスにおいては、栄養管理計画作成はもとより、患者様ひとり一人がご自分の栄養管理の大切さに気付いていただけるきっかけなればと考え、喫食状況の確認と共に病態に合わせた食事の説明を行うために日々ベッドサイドに赴いています。

脳卒中予防のために気を付けたい食事のポイント

- (1)減塩…①食事の中で味にメリハリをつけましょう。(味の濃い料理と薄い料理を組み合わせる)
 - ②酸味(酢、レモン)、香辛料(わさび、コショウ、辛子など)を適宜利用しましょう。
 - ③醤油やソースなどは食べる直前にかけるようにしましょう。
- (2)摂取エネルギー過剰に注意しましょう…
 - 食べ過ぎに注意し、腹八分目をこころがけましょう。好みの食品ばかりの摂取に偏らないよう1日30品目の摂取を目標としましょう。
- (3)動物性脂肪(バター等)の摂りすぎに気を付けましょう…
 - 動物性脂肪は動脈硬化を促進する因子の一つです。脂肪全体として1日大さじ1杯(約80キロカロリー)を目安に摂取するとよいでしょう。

DOCTOR

医 師 紹 介

◆脳神経外科◆

院長 會田 敏光



1974年北海道大学医学部卒業。日本脳神経外科専門医。得意分野は脳神経外科一般、特に脳腫瘍の治療、三叉神経痛、顔面けいれんの手術”

副院長 今村 博幸



1982年北海道大学医学部卒業。日本脳神経外科専門医、日本脊髄外科学会認定医。得意分野は脊椎脊髄外科、腰痛。

副院長 青樹 豪



1985年弘前大学医学部卒業。日本脳神経外科専門医、日本脳血管内治療学会専門医、日本脳卒中学会専門医。得意分野は脳卒中、脳動脈瘤治療、血管内外科。

◆神経内科◆

部長 緒方 昭彦



1981年北海道大学医学部卒業。神経内科専門医、内科認定医、アメリカ神経学アカデミー member、日本神経学会評議員。得意分野はパーキンソン病、アルツハイマー病、脳炎、神経感染症。

医長 鐙谷 武雄



1984年旭川医科大学卒業。日本脳神経外科専門医、日本脳卒中学会専門医。得意分野は脳卒中の臨床と基礎研究。

医長 加藤 正仁



1988年北海道大学医学部卒業。日本脳神経外科専門医、日本脳卒中学会専門医。得意分野は脳腫瘍、くも膜下出血の外科治療、腫瘍免疫学。

医師 新保 大輔



2004年旭川医科大学卒業。得意分野は慢性硬膜下血腫、脊髄ドレナージ。

◆歯科◆

部長 三森 康自



1998年北海道医療大学歯学部卒業。得意分野は一般歯科、インプラント治療など。

STAFF

ス タ ッ フ 紹 介

◆看護部◆

相澤 千春



特殊疾患病棟では、予防医学を重視し、意識障害患者様の誤嚥性肺炎予防として、歯科との連携によるオーラルケアの取り組みや微量元素をマネジメントした栄養管理によるスキンケア、褥瘡予防に努めています。

◆臨床検査科◆

小野 誠司



臨床検査科は常に正確な検査結果を提供できるよう全員で努力しております。日進月歩の現状を的確に把握し、いつも医療を受ける患者様の気持ちを配慮して、安全で人に優しい検査を目指しています。

◆作業療法◆

志賀 明子



患者様が元気になりますよう、明るく楽しい雰囲気を心掛けております。病気になると体だけではなく、心や生活の向上も大切です。“大変だな”を感じることがありましたら何なりとご相談下さい。

◆医事課◆

石崎 正人



当院のチーム医療の「入り口」を担当しております。患者さま、ご家族の病院に対する不安を少しでも和らげ、安心していただき、正確で素早い仕事を常に心掛けております。また、患者さまにとって受診しやすい病院づくりを目指しております。何なりとお尋ねください。

◆臨床工学科◆

石黒 竜二



臨床工学科は現在技師2名で、高気圧酸素治療や院内医療機器の点検・修理等の保守管理業務を行っております。患者様と接する機会は少ないかも知れませんが、安全な医療を提供できるように頑張っています。

◆歯科◆

井上 真理



一般外来以外にも、入院患者様のベッドまで診察にうかがいます。私達は患者様の歯科治療への不安を少しでも取り除くため、ひとり一人納得のいく説明と「笑顔」で毎日頑張っています。

外来診療体制

診療担当医表

	月 MON			火 TUE			水 WED			木 THU			金 FRI			土 SAT					
	1診	2診	3診	1診	2診	3診	1診	2診	3診	1診	2診										
午前	会田	青樹	緒方	会田	今村	鎧谷	今村	緒方	鎧谷	会田	本宮	※野村	会田	青樹	緒方	今村	鎧谷	※小柳	青樹	加藤	会田 吉野
午後	鎧谷	青樹		加藤	今村		鎧谷	緒方		会田	吉野	※野村 (第3週のみ)	会田	加藤	今村	第1・3週		第2・4週		第5週	

■ 神経内科 ■ 循環器内科

※ 予約診療(外来窓口やお電話にて予めご予約下さい)

診療受付 午前8時15分～

診療時間

平日／午前9時～午後5時
土曜日／午前9時～午後12時30分
日・祝日／休診(但し急患隨時受付)

歯科

診療時間

月・金	10:00~13:30	15:00~18:00
火・木	10:00~13:30	15:00~20:00
水	10:00~13:30	15:00~18:00*
土	10:00~14:00	

*水曜日の午後は他院往診のため、休診となる場合があります。
お電話でご確認の上、ご来院下さい。

休診日

第2・第4土曜日、日曜日・祝祭日

歯科直通

ナイナ イム シバ
TEL&FAX: (011) 717-1648

Caduceus Information

北海道脳神経外科記念病院は、
北海道大学キャンパスを背にし、
中央区の中でも、緑多く心安らぐ
環境に位置しております。



◆交通の便

- 地下鉄北24条駅／中央バス(北72線)南新川下車
- JR札幌駅／中央バス(西51線)北22条西15丁目下車
- 地下鉄二十四軒駅／JRバス(西32線)南新川下車

医療法人社団 研仁会 北海道脳神経外科記念病院

〒060-0022 札幌市中央区北22条西15丁目 TEL.011-717-2131

<http://www.hnsmhp.or.jp/>